

化的活動。写真、絵画、川柳、フラワーアレンジメント、コンピュータグラフィックなど。
世の中にとどけ！

透析者を迎える透析室スタッフ。家庭で責任を果たしながら職場で仕事をこなす専門職。
透析者と向き合う日々。透析者と一喜一憂。気が抜けない。これも川柳、人生の糧か。

透析者とスタッフの交流は「みんなで癒会」となり、その活動が本書にまとめられました。
透析者とスタッフの日常生活の様々な側面が窺がえます。特に川柳を通じて、透析者の悩みや思いが世の人々に伝えられればと願います。ご感想など戴ければ幸いです。

出版に際して助言や支援を賜りました方々には厚くお礼を申し上げます。

医療法人 偕行会長野 駒ヶ根共立クリニック院長 酒井悠次